

# 赤ちゃん交流体験

<第207号>

平成30年10月25日(木)の5,6時限にライフデザインでは恒例となった「赤ちゃん交流体験授業」を行いました。交流体験の日は必ず晴天になりますように！との生徒の思いが通じたようで、穏やかな天気となった木曜日に、11組の赤ちゃんと保護者が来てくださいました。生徒たちも1年に1度しかないこの日をとても楽しみにしています。その時の様子をご覧ください。



生徒が手作りしたお手玉を見せています。



ドキドキしながら赤ちゃんの手を握りました。



アルバムを見せてもらっています。



まるでパパ友のようです。思わず笑顔になりますね。



最後はグループごとで記念写真を撮りました。

○生徒の感想○ ・将来お嫁さんができたら2人の時間も大切にして、子育ての協力できる事はすべてしたいと思いました。・来年から就職し大人になるので、親になる可能性があることを再認識しました。・子育ての大変さをより深く知ることができたので、親に感謝したいと思いました。・あらためて命の尊さを実感することができました。・今日の授業ですごく気持ちに変化がありました。赤ちゃんは思った以上に可愛く、育てがいがあるなと思いました。だから自分も将来はパパになりたいです。・赤ちゃんにも個性があることがわかった。・子どもは可愛いけれど、大変でしんどいと思うことも多そうだと思っていました。お母さんから「子どもができてから毎日が楽しいし、大変だと思うから大変なんじゃない？」という話を聞いて、楽しいことも大変なことも自分が決めるんだと気づかされました。・授業を受ける前も思っていたけど、虐待は絶対しないと強く思いました。

ご参加いただいた保護者の皆様、中川区社会福祉協議会の方々、本当にありがとうございました。